

学習指導要領 英語の目標

聞くこと	初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
話すこと	初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
読むこと	英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
書くこと	英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

本校の学年目標☆

☆は必須

第1学年	聞くこと	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活の身近な話題についての情報を聞き取ることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、学習した基本的な語句を使って、質問や依頼などに適切に応じることができる。
	話すこと	あらかじめ話す内容の準備をすれば、自分のことや他人のことについてスピーチすることができる。 身近な事柄に関する問いに基本的な語句を使って答えることができる。
	読むこと	英語らしい発音を意識しながら、文字や符号を識別し、正しく音読できる。 基本的な語句で書かれた英文であれば、あらすじを読み取ることができる。
	書くこと	身近な事柄について、語と語のつながりに注意して正しく文を書くことができる。
第2学年	聞くこと	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活の身近な話題についての概要や要点を正しく聞き取ることができる。
	話すこと	あらかじめ話す内容の準備をすれば、身近なことや自分の将来のことなどについてスピーチすることができる。 習った表現であれば、簡単な質問に適切に答えたり、スキット等を行うことができる。
	読むこと	物語の内容を考えながら、英語らしい発音を意識して適切な音量、明瞭さで音読することができる。 まとまりのある英文を読んで、概要や必要な情報を読み取ることができる。
	書くこと	身近な題材について、自分の考えや気持ちなど、まとまりのある文章で書くことができる。
第3学年	聞くこと	自然な口調であっても、まとまりのある英語を聞いて、正確に概要や要点を聞き取ることができる。
	話すこと	あらかじめ話す内容の準備をすれば、与えられたテーマについて自分の意見や考えなどをスピーチすることができる。 簡単な質問に適切に答えることができる。
	読むこと	物語の内容を考えながら、英語らしい発音を意識して、意味内容にふさわしく感情豊かに音読することができる。 習った表現を用いて書かれていれば、まとまりのある英文を理解したり、感想や賛否、意見等を示したりすることができるよう内容をとらえること
	書くこと	与えられたテーマについて、自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くことができる。